

わかくさ学級3年 道徳科学習指導案

令和7年1月25日(土)2校時

3年わかくさ3組 5名

3年わかくさ4組 4名

授業者 大石 ミユキ

1 主題名 いのちを大切に 内容項目:D(17)生命の尊さ

2 教材名 「がんばれアヌーラ」 光村図書

3 ねらい いのちを大切に思う心について考える。

4 展開

	学習活動(「主な発問」と・予想される児童の反応)
導入	1. 動物にも助け合う気持ちがあるか考え、発表する。 ・あると思う ・ないんじゃないかな ・思いつかない いのちを大切に思う心について考えよう。
展開	2. 「がんばれアヌーラ」を読み、ガチャコとタカコがアヌーラの体を支えている様子を見て、おじさんたちはどう思ったかを考え、発表する。 ○「アヌーラがおもい病気になって、必死に手当をしているおじさんたち(お医者さんや飼育係)の気持ちを考えましょう」 ・早くよくなってほしい ・死なせたくない ・がんばれ 「ガチャコとタカコがアヌーラの大きな体を支えているのを見た、おじさんたちの気持ちを考えよう。」 ・おれたちだけでない ・仲間も応援してくれている ・いっしょに頑張ってくれている 3. いのちは大切だなと思ったことはあるか、また、それはどんな時かを考え、話し合う。 ・病気になったとき、世話をしてくれた ・大きなけがをしたときに、できないことを手伝ってくれた
終末	4. 家族や友達が病気になったり、けがをしたりしたら、自分にどんなことができるか考え、発表する。

5 評価

・いのちを大切に作る気持ちをもち、自分なりにどんなことができるか、考えることができたか。